



2019年度 病院経営実務セミナー（精神科機能向け）日程表

精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築へ

【主催】 独立行政法人福祉医療機構
 【開催日】 2020年2月21日（金）
 【会場】 毎日新聞ビル・オーバルホール
 （大阪市北区梅田）

我が国の精神保健医療福祉については、2004年9月に策定された「精神保健医療福祉の改革ビジョン」において「入院医療中心から地域生活中心へ」という理念が示されて以降、様々な施策が行われてきました。

2017年2月の「これからの精神保健医療福祉のあり方に関する検討会」報告書では、「地域生活中心」という理念を基軸としながら、精神障害者の一層の地域移行を進めるための地域づくりを推進する観点から、精神障害者が、地域の一員として、安心して自分らしい暮らしができるよう、医療、障害福祉・介護、社会参加、住まい、地域の助け合い、教育が包括的に確保された「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築を目指すことを新たな理念として明確にしました。

また、多様な精神疾患等に対応できる医療連携体制の構築に向けて、障害福祉計画等と整合性を図りながら地域の精神保健医療福祉体制の基盤整備を推し進め、各医療機関の機能の明確化が図られるものと思われまます。

今回のセミナーでは、精神保健医療福祉を取り巻く政策動向を把握するとともに、地域生活支援・地域移行の取り組み、医師に対する時間外労働の上限規制の適用開始も2024年4月と迫っているなか勤務環境改善に取り組む実践的な事例などを通して、今後の精神科病院の経営のあり方を考えます。

9:00～	受付
10:10～10:20 (10分)	オリエンテーション 開会のあいさつ 独立行政法人福祉医療機構
10:20～11:30 (70分)	「精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築」 <講師> 一般財団法人江原積善会 積善病院 理事長 江原 良貴 氏
11:30～11:40 (10分)	「医療貸付事業の概要について」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 福祉医療貸付部
11:40～12:40	休憩(60分)～融資相談会～
12:40～13:50 (70分)	「大規模災害の経験から将来を考える ～益城病院復興計画 PLAN2020 より～」 <講師> 社会医療法人ましき会 益城病院 理事長 犬飼 邦明 氏
13:50～14:00	休憩(10分)
14:00～15:10 (70分)	「医療従事者の勤務環境改善の取り組み」 <講師> 医療法人久盛会 秋田緑ヶ丘病院 理事長・院長 後藤 時子 氏
15:10～15:20	休憩(10分)
15:20～16:30 (70分)	「精神科病院の現在地と今後 ～報酬改定からみる精神科病院のすすむ方向性～」 <説明者> 独立行政法人福祉医療機構 経営サポートセンター コンサルティンググループ チームリーダー 上村 知宏